

平成28年度全国学力・学習状況調査

<長与町の結果の概要>

I 調査の概要

1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 実施対象

町内小・中学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。

- 小学校調査…小学校第6学年
- 中学校調査…中学校第3学年

3 調査内容

(1) 教科に関する調査

- 国語、算数・数学

A問題：主として「知識」に関する問題	B問題：主として「活用」に関する問題
身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした問題	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした問題

(2) 質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査期日 平成28年4月19日(火)

5 調査実施校数及び児童・生徒数

(1) 実施校数8校(調査対象者の在籍する学校の総数8校)(小学校：5校、中学校：3校)

(2) 参加児童・生徒数

- 小学校6年生 382人
- 中学校3年生 411人

Ⅱ 全国学力・学習状況調査「結果の概要」

1 平均正答率

<町全体（小・中学校）>

平均正答率 (%)	小学校				中学校			
	長与町	長崎県	全国	全国との 差	長与町	長崎県	全国	全国との 差
国語 A	75.5	72.4	72.9	+ 2.6	81.7	75.4	75.6	+ 6.1
国語 B	63.9	56.9	57.8	+ 6.1	74.0	66.7	66.5	+ 7.5
算数・数学A	82.8	78.0	77.6	+ 5.2	69.4	61.5	62.2	+ 7.2
算数・数学B	52.3	46.9	47.2	+ 5.1	49.9	42.5	44.1	+ 5.8

2 結果の総括

- ◇ 全体的な傾向として、小・中学校ともに、昨年度と同様に全ての教科において全国平均を上回った。
- ◇ 小・中学校とも、昨年度からの継続課題である「様々な情報の中から、必要な情報を選ぶ力」の向上に加え、全国的な課題である「根拠を明確にして自分の考えをまとめる力」の向上が今後さらに求められる。

3 各教科の状況

(○：改善や定着が図られている傾向にある事項 / ●：課題となる事項)

【小学校国語】

- 学年配当の漢字を正しく読んだり書いたりする。
- 目的や意図に応じて、資料を基に自分の考えを書く。
- 会話の流れに沿って質問をする。
- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む。

【小学校算数】

- 四則の計算を正確にできる。
- 割合における基準量と比較量の関係を理解している。
- 図形の性質を使って、問われている内容を説明する。（定理を使って証明する。）
- （答えがそうなる）判断の基準説明する。
- ある問題の考え方をもとにして、関連する（発展）問題の解き方を説明する。

【中学校国語】

- 文脈に即して、漢字を読み書きできる。
- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む。
- 記述問題も含め、全体的に無回答率が低い。
- 文の成分の照応について理解する。（修飾・被修飾語のはたらきについて理解する。）
- 課題解決に向けた情報を收拾し、条件にあう形で書くことができる。

【中学校数学】

- 等式を目的に応じて変形できる。
- 平行線や角の性質を用いて、角の大きさを求めることができる。
- 三角形の合同条件を理解している。
- 自然数や絶対値などの数の概念（意味）を理解している。
- 比例や反比例、一次関数等の二つの数量関係に関する理解や応用が不十分である。
- 筋道を立てて証明したり、数学的に説明する力が不十分である。

4 質問紙調査の状況

【道徳性や規範意識】

	調査項目		小学校			中学校		
			H28	全国との差	H27	H28	全国との差	H27
1	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている	長与町	99.2	+ 2.6	98.7	98.8	+ 5.2	98.3
		長崎県	97.3	+ 0.7	97.4	95.5	+ 1.9	95.8
		全国	96.6	-	96.2	93.6	-	93.7
2	人の役に立つ人間になりたいと思う	長与町	97.1	+ 3.3	97.1	98.3	+ 5.5	98.3
		長崎県	95.0	+ 1.2	95.4	95.0	+ 2.2	95.7
		全国	93.8	-	93.7	92.8	-	93.7
3	人が困っているときに進んで助ける	長与町	88.2	+ 3.6		91.0	+ 7.2	
		長崎県	85.0	+ 0.4		85.0	+ 1.2	
		全国	84.6	-		83.8	-	

【学習状況、基本的な生活習慣など】

	調査項目		小学校		中学校	
			H28	H27	H28	H27
1	授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う	長与町	92.1	94.8	94.2	95.1
		長崎県	88.5	88.7	86.5	77.2
		全国	87.6	86.3	84.9	79.7
2	授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う	長与町	80.7	82.3	69.7	70.6
		長崎県	75.5	77.5	63.3	58.7
		全国	76.1	75.3	63.1	59.3
3	国語の授業の内容はよく分かる	長与町	82.0	83.6	85.5	61.0
		長崎県	78.3	80.1	72.0	71.4
		全国	80.7	82.0	74.1	74.3
4	算数（数学）の授業の内容はよく分かる	長与町	90.1	85.3	79.1	79.8
		長崎県	81.1	82.8	71.6	72.0
		全国	80.2	81.0	69.4	71.6
6	授業で自分の考えを発表する機会が与えられていた	長与町	88.2	88.0	89.8	95.6
		長崎県	85.9	87.7	85.7	88.4
		全国	85.1	86.7	84.1	85.9
7	授業以外に小学校で1時間以上、中学校で2時間以上の学習をしている（月～金）	長与町	79.9	73.3	44.7	45.0
		長崎県	65.7	67.3	29.8	33.9
		全国	62.5	62.7	34.2	35.7
8	毎日朝食を食べている	長与町	95.3	97.2	95.7	96.6
		長崎県	95.4	96.2	95.2	95.4
		全国	95.5	95.6	93.3	93.5

9	普段、テレビやビデオ、DVD を見る時間が1時間未満である	長与町	15.2	14.2	22.8	16.7
		長崎県	14.0	14.7	20.4	16.7
		全国	15.9	15.4	20.5	16.6
10	普段、テレビゲーム（コンピューターゲーム）を使用する時間が1時間未満である	長与町	52.6	52.3	60.5	62.4
		長崎県	53.7	52.7	54.1	51.6
		全国	45.1	45.3	42.9	42.0
11	普段、携帯やスマホでインターネットやメール、通話をする時間が1時間未満である	長与町	86.1	88.4	77.4	78.3
		長崎県	85.2	86.9	61.0	62.4
		全国	81.5	83.1	51.9	52.1

【学習状況・生活習慣等の調査結果について】（○：良い状況 ●：改善を要する状況）

- 昨年度と同様に、総じて規範意識が高い。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけない」及び「人の役に立つ人間になりたい」と思っている児童生徒の割合が昨年度同様に、小中学校ともに非常に高い。「いじめは絶対に許さない」心情は、確実に養われている。
- 「人が困っているときに進んで助ける」に関する項目は、今年度初めての調査であるが、本町においては、小中学校ともに高い意識を持っている。
- 朝食の摂取については、数値としては微減ではあるが、総じて良好である。
- 授業以外での学習時間については、今年度は中学校においてのみ「2時間以上」の基準で測定した。昨年度より微減ではあるが、全国や長崎県の値より上回っている。小学校においては、昨年度よりさらに向上している。
- テレビゲームや携帯端末によるゲーム等に費やす時間が、全国や長崎県と比較して、特に中学校において少ない。
- 小学校における、全国や長崎県と比較した「テレビ・ビデオ・DVD」を見る時間は、改善傾向にある。中学校においては、長時間視聴が減り「1時間未満」が増加している。
- 中学校においては、全国や長崎県の値を上回っているものの、昨年度に比べ、「授業で自分の考えを発表する機会が与えられていた」割合が減少している。
- 小中学校ともに、「授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う」値は、全国や長崎県と比較すると高い値ではあるが、昨年度より微減である。
- 小中学校ともに「授業の最後に学習内容を振り返る活動」の値が減少している。特に中学校においては、昨年度からの継続課題である。